

博士論文の提出について（平成29年度後期）

平成29年度後期 課程博士論文提出予定者（平成30年3月修了予定者） 各位

論文提出にあたって、必要事項をお知らせします。

事 項	様式等（リンク付）
<p>1. 論文提出期間 平成30年1月17日（水）～1月22日（月）17:15 厳守</p> <p>※ 土日祝日・時間外は除きます。</p> <p>※ 書式に不備があると受理できません。時間に余裕を持って提出してください。</p> <p>※ 論題の変更がある場合、論文提出と同時またはそれ以前に、「博士論文題目変更届」を提出してください。変更届の提出に当たっては、事前に指導教員とよく相談してください。</p>	<p>博士論文題目変更届</p>
<p>2. 論文提出について</p> <p>学位規則（昭和28年文部省令第9号）の改正により、平成25年度から博士論文等の公表方法がインターネットの利用によることとされました。この改正に伴い、</p> <p>博士論文の提出部数は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none">・電子媒体（CD-R）：1部・冊子（装丁は問わない）：審査委員の人数（例：主査1人，副査1人の場合，提出部数は2部） <p>※詳細は「課程博士学位論文作成要領」（以下、「作成要領」という）をご確認ください。</p> <p>提出のあった論文については、学位が授与された場合、全文を神戸大学学術リポジトリの利用によりインターネットで公表します。やむを得ない理由により、1年を超えて全文をインターネットで公表できない場合は、公表延期の申請書を提出してください。公表の延期は2年間で、2年後に更に公表を延長する場合は公表延期の継続申請書を延期承認期間終了までに提出してください。<u>申請がない場合は自動的に公表となりますので十分ご注意ください。</u>公表延期の期限までにその理由が解消された場合には、公表延期理由解消申請書を提出してください。また、事情により公表に適さない場合には非公表申請書を提出してください。</p> <p>なお、製本については神戸大学生協で取り扱っているほか、一般の印刷業者で注文して頂いても構いません。製本の紙の色や材質について、作成要領に則していれば特に制限はありません。（業者にもよりますが、製本には1週間～10日ほどかかりますので、ご注意ください。）</p>	<p>学位論文の CD-R 提出について</p> <p>課程博士学位論文作成要領（H29.11 更新）</p> <p>公表延期の申請書</p> <p>公表延期の継続申請書</p> <p>公表延期理由解消申請書</p> <p>非公表申請書</p> <p>（同一ファイルへのリンクで4ページあります。）</p>

<p>3. 添付書類について</p> <p>博士論文提出時に、以下7点の書類を同時に提出してください。</p> <p>a) 学位論文審査願（様式1） 1部</p> <p>b) 論文目録（様式2） 1部</p> <p>c) 論文内容の要旨（様式3） 学位論文(冊子)と同数 （可能な限り1頁に収めてください）</p> <p>d) 履歴書（様式4） 1部</p> <p>e) 博士論文の全文公表に関する確認票 1部</p> <p>f) その他参考論文等（提出する場合） 論文と同数</p> <p>g) 共著者のある論文の場合は、当該論文を申請者の学位論文とすることについての共著者全員からの明白な了解を示す文書（様式任意）1部</p> <p>※ 論文表紙の日付と a),b),d)の日付は必ず揃えてください。</p>	<p>様式1</p> <p>様式2 (H29.11更新)</p> <p>様式3</p> <p>様式4</p> <p>確認票</p>
<p>4. 「論文目録」の記載内容について</p> <p>・「印刷公表の方法および時期」</p> <p>保健学研究科では、博士論文として提出する論文が、<u>単行の書籍又は学術雑誌等の公刊物に公表済みであるか、または未公表の場合は掲載決定済みであることが必須</u>となっています。詳しくは、作成要領を確認してください。なお、<u>未公表の場合は、併せて掲載予定証明又は掲載決定通知の写しの提出が必要</u>となります。</p> <p>・「参考論文」</p> <p>博士論文提出者自身の執筆による、合わせて読むべき論文（既に執筆済みのもの）のことで、提出は必須ではありません。該当なしの場合は、「なし」と記入してください。</p>	<p>課程博士学位論文作成要領 (H29.11更新)</p>
<p>5. 「履歴書」の記載内容について</p> <p>記載内容については、作成要領を確認のうえ、「【記入例】（様式4）履歴書」を参照してください。（可能な限り1頁に収めてください。）</p>	<p>【記入例】様式4</p>
<p>6. 博士論文発表会について</p> <p>2月1日（木）を予定しています。要出席。</p> <p>発表時間は、質問時間5分を含む15分です。プレゼンの方法は自由ですが、例年、Powerpoint等のプレゼンソフトを使用される方が多いです。なお、配布資料がある場合は、必ず事前にご自身で準備してください。</p>	
<p>7. 論文審査期間について</p> <p>2月16日（金）までに、論文提出者と審査委員で日程調整のうえ行われます。調整は論文提出者から行ってください。</p>	
<p>8. 修了者発表について</p> <p>3月上旬に学内掲示板にて掲示予定です。電話・メールでの照会には応じられません。</p>	
<p>9. 学位記授与式について</p> <p>3月26日（月）於六甲台講堂を予定。（出欠は自由）</p> <p>詳細は、後日掲示予定です。</p>	